

令和5年度福島県文化功労賞受賞者について

令和5年10月5日

多年にわたり本県文化の向上に著しい業績を表した個人を表彰する令和5年度福島県文化功労賞に、下記2名が決定しました。

なお、表彰式は、令和5年11月3日（金）文化の日に杉妻会館「牡丹」で行う予定です。

記

(氏名50音順)

部門	分野	氏名(本名)	生年月日	年齢	役職等	住所
芸術	美術	さとう かん 佐藤 幹 (さとう みきお) (佐藤 幹夫)	S22. 6. 13	76	会津本郷焼伝統工芸士会会長	会津美里町
<p>会津本郷焼伝統工芸士会会長や会津美里町美術協会顧問として、会津本郷焼の指導的立場で後継者の育成、会津本郷焼（産業）の振興に尽力している。</p> <p>会津美術協会副会長も務め、同協会が主催する会津美術協会展や会津総合美術展の審査員はもとより、福島県総合美術展覧会でも審査員や運営委員を長く務めた。また、中央展の日本工芸会の正会員としての実績もあり、東北伝統工芸士会長も務めた。</p> <p>会津本郷焼の伝統を後世に伝えるとともに、会津の工芸美術界のみならず、福島県、東北、日本の工芸美術、伝統工芸（産業）の振興に貢献している。</p> <p>日本陶芸展において13回入選、日展では6回連続入選を果たした。</p>						

部門	分野	氏名	生年月日	年齢	役職等	住所
科学	自然科学	なかむら みちまさ 中村 玄正	S16. 12. 22	81	元福島県環境審議会会長	郡山市
<p>東北大学大学院工学研究科博士課程科目修了。日本大学にて長く教鞭をとり平成20年3月に退職。環境工学、衛生工学を専門とし、水質浄化及び公共用水域の水質保全のための研究に取り組んだ。</p> <p>特に猪苗代湖の水環境保全に関しては、精力的に研究に取り組むとともに、福島県環境審議会の会長として、全国初となる閉鎖性水域の水環境悪化未然防止を目的とした「福島県猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の水環境の保全に関する条例」制定（平成14年3月）に大きな役割を果たした。</p> <p>水環境分野の専門家として福島県環境アドバイザーを長年務め、講演会や学習会の講師として環境保全活動を広く普及したほか、猪苗代湖での水環境保全活動をけん引するなど、県全体の環境保全に大きく貢献した。</p>						